

この章の内容

この章では、一般的に広く用いられている動的粘弾性測定について、その原理及び測定に関しての注意点を説明します。

まず、

具体的に列記すると、以下のような事項となります。

- 動的な刺激に対する応答
 - － 理想的な弾性固体
 - － 理想的な粘性液体
- 粘弾性体の動的な刺激への応答
 - － マックルウェルモデルの応答
 - － 複雑な材料の応答
 - － 一般化マックスウェルモデル
- 具体的な応答のスペクトルについて
 - － 周波数分散
 - － 温度分散
 - － 測定の注意点

1 刺激を動的に与えてみると

1.1 理想的な弾性固体の応答

1.2 理想的な粘性液体の応答

2 粘弾性体の動的な刺激への応答

2.1 マックスウェルモデルの応答

2.2 複雑な材料の応答

2.3 一般化マックスウェルモデル

3 具体的な応答のスペクトルについて

3.1 周波数分散

3.2 温度分散

3.3 測定の注意点